

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表

事業所名 てらびあげっと松戸八柱教室

公表日 2026年 1月 20日

利用児童数 35 人 回収数 26 件 割合 74%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1	0	0	・少し部屋が狭いかなと感じます 適切だと思います	・各教室の整理整頓を行い場所の確保をしつつ、 フィードバック時などに教室を見てもらう機会をつくる ・お子さんによっては小さな部屋の方が落ち着いて 集中できることもあることを保護者の方にも伝えていく。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	0	0	0	・児童一人に対して先生が一人ついて下さるので安心して預けられます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	2	0	1		ご利用中の方にもご希望に応じてご見学頂けることをお伝えしていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	0	0	0	・教室の隅々まで綺麗にお掃除されていると思います ・いつもきれいにしていただいていると思います	お子さんや保護者の方が今後も快適に過ごされるよう継続していく
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	0	0	0	・子どものペースで支援していただき発語が増えました	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	0	0	1	・支援プログラムをきちんと読んでないのでわかりません ・集団療育プラス個別支援でのセラピーのバランス、充実度が高いと思います	HPで公表中だがその旨より広く周知できるよう、おたよりや教室掲示等対応していく
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	0	0	0	発達検査での結果苦手項目も支援に組み込んでくださりとても有難いです	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	0	0	0	適切だと思います	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	0	0	0	少しずつできることが増えています	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	0	0	0	子どもの新たな困りごとや苦手なことを相談するとすぐにプログラムに取り込んで頂けて有難いです	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1	5	13	・実施なし 交流の機会があることを知りませんでした	
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	0	・見学時も契約時も通所している現在も大変丁寧に説明してご説明くださっています	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	0	0	0	・毎回セラピーノートの記録やお迎え時の本日の様子のご報告も大変手厚いと感じております	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	5	3	7	・研修会があることを知りませんでしたでしたが家族に対しては相談に乗ってくれています	現時点ではないが今後研修会などご要望があれば検討していく
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	26	0	0	0	・細かく伝えて頂いています	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	0	0	1	困ったことは相談させていただいております	今後も継続して対応できるようにする
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	0	0	0	・アットホームな感じで私の体調も気にして頂いてとても良く思っています・子どもたちにも家族にもとても寄り添っていただいています	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	11	8	・特段開催は希望しておりませんがもし開催される機会があればぜひ参加させていただきたいと思います	現時点ではないが今後保護者会などご要望があれば検討していく
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2	2	1	・相談した内容についても取り組んでくださっています	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	5	1	1	・教室の様子をHPやSNSで積極的に周知している印象がなかったが今回利用を検討される方にとっては貴重な情報源になるのかなと思います。	ご利用中の保護者様に周知出来るようてらびあげたりや掲示などで対応していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	0	0	1		

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	2	1	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	0	1	2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	0	1	2	・1対1での支援で子どものことはよく見て頂いています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1	1	3	・事故やケガではないが子どもの体調不良時には連絡がきました。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	26	0	0	0	・子どもが先生を信頼しており、甘えることもあります が適切に対応頂いてます・子どもの表情を見ればわかる通り通所もお迎えもニコニコしており先生方の愛情が安心感につながっていると思います	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	25	1	0	0	・今日はてらびあの日と口にしなが足取り軽く向かっています ・行き渋りもありますが楽しめている様子です	ご意見を踏まえ更に向上できるよう職員間での情報交換や自己研鑽に努めていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	0	0	0	・こちらの授業所での支援を受けることが出来てとても満足しています ・とても満足しています。年に数回見学会などがあつたらうれしいです	ご見学は保護者様からのご依頼があれば都度対応していく

事業所における自己評価結果						
公表						
事業所名		てらびあぼけっと松戸八柱教室				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	4	適切である日とそうでない日がある・見守りが職員の努力だけでは間に合わない場合がある時がある	職員家族が急病の時などはパート職員が職務にあたる
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	日々の消毒、整理整頓を継続している	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	いつでも見れることが出来るよう掲示板やファイルしている。更新時には全員に再周知	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	毎日本部によるSVIによる研修や定期の施設内研修の実地	事業内での研修の年間スケジュールを提示する
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	小集団での活動も多く取り入れている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	毎日の朝礼や担当から担当への申し送りを随時実地	随時となっている情報共有会議を定期的に行えるよう計画する
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	毎日の朝礼や担当から担当への申し送りを随時実地	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	データーシート以外にはメモ等も活用している	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	3	実際にはまだ行われていないがいつでもできるように体制は整えている	継続して準備しておく
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	6	実際にはまだ行われていないがいつでもできるように体制は整えている	継続して準備しておく
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	7		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	6		
保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	利用時にフィードバックを行っている	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	1		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	8		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1	てらぼけだより、ブログなど活用中	継続してブログやてらぼけだよりを活用し情報を発信していく
非常時等の対応	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	折に触れて、職員全員に声掛けなど行っている	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		お子様や職員にもまんべんなく参加できるよう更に工夫していきたい
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	そこまでのアレルギーのお子様はまだいらない	アレルギーのお子さんが通所できるよう職員間での研修を行う
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	相談室への掲示	

事業所における自己評価総括表

公表			
○事業所名	てらびあぼけっと松戸八柱教室		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日 ～ 2025年 11月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2025年 11月 10日 ～ 2025年 11月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子様が安心して通われている、また保護者の方がお子様の困りごとを相談するとすぐに対応してくれ信頼しているとの回答が多くお子様や保護者の方にも満足してご利用されてると思われる	・お子様には楽しい場所として認識してもらえるよう全職員協力して支援、環境作りを行っている ・保護者の方には更に信頼や相談をしていただけるようフィードバック時にはお子様のエピソードやご家庭の様子などをこまめに聞き、教室での過ごし方を都度知らせている	・ご相談がある保護者の方にはフィードバック以外にも時間をつくりご家族のでの悩み改善の判断材料になれる情報やアドバイスを提示していく
2			
3			
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会等、保護者同士の交流の機会、保育所や幼稚園、その他地域での活動への取り組み	・保護者会については会場や日程、お子さんの待機場所など保護者の方の予定が大きくかわる為実行に移るまでに時間がかかる	・まずは保護者の方の意見を聞きその結果に応じて開催を検討していく。また開催される際には早めの掲示や参加しやすい体制を作る
2			
3			